

彩湖クリーンアップ
地域に生育する植物を使ったフロートづくり

実施報告書

2024 年 9 月

(公財) 戸田市水と緑の公社

(公財) 埼玉県生態系保護協会

目次

1. 実施概要	1
(1) 実施目的	1
(2) 実施日時	1
(3) 募集対象	1
2. 実施結果	1
(1) 準備	1
1) フロートの試作	1
2) 植栽植物の準備	2
3) 実施計画書の作成	2
(2) 実施	6

1.実施概要

(1) 実施目的

海につながる彩湖（荒川第一調節池）の水と周辺をきれいにする取り組みにより、海なし県の埼玉から豊かで美しい海を未来につなぐための「彩湖を知ろう！体験しよう！楽しもう！日本財団 海と日本プロジェクト 2024」の一環として、地域に生育する植物を使ってフロートをつくるワークショップ通じて、市民に彩湖の働きと魅力を体験してもらうことを目的とする。

(2) 実施日時

2024 年 9 月 21 日（土）10：00～12：00 （雨天の場合は 9 月 28（土）に延期）

(3) 募集対象

小学生以上の親子 40 名

2.実施結果



(1) 準備

1) フロートの試作

ワークショップでの実施を想定し、2 種類の植生フロートを試作し、浮力の確認を行った。

2 種類とも浮力は十分得られたが、ワークショップでの作業内容や、植栽基盤の厚さ等を考慮して、公社と相談の上タイプ A を選択した。

より浮力が得られるように、タイプ A のパレット内に、小さな発泡マットを入れることにした。

タイプ A	タイプ B
浮力体：中空パイプ	浮力体：発泡マット・木
	

2) 植栽植物の準備

(公財) 戸田市水と緑の公社の近くを流れるさくら川から、マコモ、クサヨシ、セリを採集・処理を行い、イベント開催日までの約1か月間、公社に育成を依頼した。



さくら川のマコモ、セリの生育状況



採集した植物の処理の状況 (8/27)

3) 実施計画書の作成

イベント実施に向けて実施計画書を作成した。

「彩湖クリーンアップ 地域に生育する植物を使ったフロートづくり」実施計画書

■概要

内 容：地域に生育するマコモを使った植生フロートづくりとゴミ拾い
日 時：9月21日（土）午前 10：00～12：00 雨天の場合は、9月28日（土）に延期
場 所：彩湖・道満グリーンパーク内 水辺のステージ付近
対 象：小学生以上の親子
定 員：40名（申し込み 13名）
料 金：無料
保 険：協会が一括でイベント保険をかける

■スタッフ（敬称略）



（公財）戸田市水と緑の公社：北田、小嶋、星、町田
（公財）埼玉県生態系保護協会：城戸、須藤、佐々木、馬越

■役割分担（敬称略）

役 割	担 当
総 括	公社（北田）
受 付	公社（星・町田）
司 会	公社（小嶋）
作業説明・実演	城戸・佐々木・馬越
作業補助	城戸・須藤・佐々木・馬越
写真撮影	協会・公社

■進行表

時 刻	担 当	内 容
9：00 (45)	公社・ 協会	水辺のステージに集合 ・あいさつ、手順の確認（公社・協会） ・のぼり旗設置（公社） ・日よけテント、受付準備（公社） ・材料、道具、ふうせん等準備（協会） ・配布物（軍手）準備（公社） ・ごみ拾い用品（トング・ごみ袋）準備（公社）
9：45 (15)	公社	受付対応 ・参加者の名前を確認し、資料を配布する。 ・軍手（青）を配布する。 ・車でのお来園者には駐車券配布

時 刻	担 当	内 容
10:00 (5)	公社	あいさつ ・開始の挨拶（北田） ・司会（小嶋）よりスタッフ紹介、スケジュールの説明 趣旨、調節池についての説明
10:05 (15)	協会	フロートについての説明 ・フロートの説明（マコモ、設置の効果など）（須藤） ・グループ4つに分ける グループ（T、O、D、A） ・作成方法について、実演しながら説明（城戸・佐々木・馬越）
10:20 (50)	協会	フロートの作成 ※作成するフロートは4基（1.2m×0.8m）、1フロートに4パレットを設置。 ※フロートのフレームは事前に組み立てておく。 ①パレットにヤシ繊維とマコモを入れて、パレット上下4か所を結束バンドで止める（30分） ②パレットを結束バンドで、フロートのフレームに止めて完成させる。（15分）   植生フロートのイメージ マコモ等の苗
11:10 (5)	協会	記念撮影 ・できたフロートを前において、横断幕を持って記念撮影 ※HP、広報、公式 SNS などで使用させてもらう旨説明し、掲載 NG の人がいれば確認する。
11:15 (15)	協会	水に浮かべる ・フロート同士をひもでつなぎ、各フロートにTADA風船をつけ、その後に湖面に浮かべる ・実証実験として鑑賞池、金魚釣り場などで期間設置する旨説明
11:30 (20)	公社	ごみ拾い（ワンハンドクリーン） ・ゴミ袋（小）、トングを配布して、周辺のゴミ拾い
11:50 (5)	公社	閉会あいさつ 参加賞配布 ・参加賞を配流する。（エコバッグ・アイスクャンデー）
11:55	全員	解散 後片付け

■準備物

	品 目	数 量	備 考	担 当
	参加者名簿			公社
	参加者用駐車券	20 枚		公社
	のぼり旗（公社）	3 本		公社
	海と日本プロジェクト横断幕	1 枚		公社
	マコモ苗	80 株	20 パレット×4 株	公社
	野外用マイク	2 台		公社・生態系
	フロート用フレーム	5 基	組み立て済み	生態系
	パレット上下セット	20 セット		生態系
	パレットセット用スチロール	20 枚	事前にセット	生態系
	結束バンド小（パレット上下用）			生態系
	結束バンド大（フレーム用）			生態系
	植栽基盤（ヤシ繊維）	20 パレット分		生態系
	ナイロンひも	8 本	フロート結束用	生態系
	ナイロンひも	4 本	風船用	生態系
	はさみ	13 本		公社
	カッター大	1 本	予備	生態系
	カメラ	1		生態系
	救急セット	1		生態系
	資料（彩湖説明+浄化説明）	20 枚		生態系
	エコバックイベントちらし	20 枚		生態系
	TODA風船	各 1 個		生態系
	風船用空気入れ	1		公社
	参加賞（エコバッグ）	50 個		公社
	参加賞（アイスクャンデー）	40 本	ごみ拾い中に準備	公社
	ごみ袋（小）	40 枚		公社
	ごみ袋（大）海ごみゼロ	5 枚		公社
	トング	40 本		公社
	海ごみゼロ 2024 9/28 チラシ	40 枚		公社
	日よけテント（受付用）	2 つ		公社
	テーブル	2 つ		公社
	ブルーシート	3 枚		生態系
	脚立		撮影用	公社

(2) 実施

実施計画書に基づきイベントを実施した。参加者は、12名であった。

最終的に5基のフロートを作成し、実証実験として釣り場に2基、観賞池に3基を設定した。

以下に実施状況を写真で示す。



あいさつ・スケジュールの説明



植物解説



植栽基盤の作成



植物の植え付け



パレットのフロートへの取り付け



完成品を前に記念撮影



彩湖にフロートを浮かべる



記念撮影



実証実験（観賞池）



実証実験（釣り堀）